

# 北九州市建設リサイクル資材の概要

(令和5年4月現在)

<b>事業者名</b>	株式会社ハイクレー 九州支店		<b>連絡先 (TEL)</b>	092-626-8530
<b>認定番号</b>	北九州市建設リサイクル資材 第 0051 号		<b>担当者</b>	中村 和夫
<b>認定年月日</b>	令和5年4月1日			
<b>区分</b>	公園資材等	<b>品目</b>	グラウンド舗装材	
<b>製品名</b>	準全天候型グラウンド舗装材 (ソイレックス)			
<b>用途・規格・性能等</b>	浄水発生土を廃棄することなく再資源化した資材であり、「水捌けが良く」「埃のたちにくい」準全天候型グラウンド舗装材。 資材数：1 ①グラウンド舗装材			
<b>再生資源の種類及び含有率</b>	浄水場で発生する浄水発生土を100%使用			
<b>認定有効期間</b>	令和5年4月1日から令和8年3月31日			
<b>認定にあたり高く評価された環境負荷低減 (LCA) 項目</b>	①地球温暖化防止への貢献 従来資材と比べて軽量であり、輸送時のエネルギーが低減され、地球温暖化防止に貢献する。 ②環境への貢献 浄水発生土を原料として適正に使用することにより、廃棄物処理工程が省略され、環境負荷の低減、改善に非常に貢献する。			
<b>他公共機関等からの評価 (評価証や認定証等)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国土交通省 新技術情報提供システムNETIS登録(KT-030008-A)</li> <li>宮城県リサイクル製品認定</li> <li>北海道 新技術情報登録</li> <li>和歌山県 リサイクル製品認定</li> </ul> 1999年 財団法人クリーン・ジャパン・センターより会長賞受賞 2003年 国連環境計画及びGSA(NPO法人)よりスポーツ施設と環境国際賞を受賞 2009年 グリーン購入ネットワーク(GPN)より第11回グリーン購入大賞を受賞			
<b>施工事例・実績</b>	《北九州市内での施工実績》 <ul style="list-style-type: none"> <li>小倉高等学校校地整備</li> <li>戸畑D街区スポーツ施設テニスコート及び多目的スペース整備</li> <li>新門司公園グラウンド整備</li> <li>小池学園成人部移転改築工事</li> <li>永犬丸小学校運動場整備</li> <li>大谷小学校運動場</li> <li>曾根中学校運動場改修工事</li> <li>本城中学校運動場整備工事</li> <li>響灘グラウンド整備工事</li> <li>若松運動場改修工事</li> <li>今光2号調整池整備工事</li> <li>牧山小学校グラウンド整備工事</li> <li>柳西中学校グラウンド整備工事</li> </ul>			
<b>備考</b>	※ 市職員や施工業者からのアンケート結果に基づく内容を記載 ① 施工性 ② 耐久性 ③ その他 (市発注工事における現場での使い勝手の良かった点などを記載。)			

## 資材の概要

※ 資材の概要やPR項目等を各事業者が記載

ソイレックスは、北九州市の浄水場などから発生する、浄水発生土を原料とした、土の感覚をそのまま残した『準全天候型グラウンド舗装材』で、下記のような特長があります。

- ① 降雨後のぬかるみ抑制、晴天時の埃防止に大きな効果
- ② 自然な使用感で、安全性はクレーそのまま
- ③ 現地土が再利用でき、残土処分の大幅な削減
- ④ 維持・管理の手間が簡単
- ⑤ 施工費用が経済的

弊社の特許技術により開発したソイレックスは、水に溶けにくく、ぬかるみや雨水による“水みち”などもできにくいので、雨上がり後も速やかにプレイができます。また、冬期にも霜解時や凍結融解時に発生する、ベタつきやぬかるみも少なく、表層の破壊もほとんどありませんので、除雪するだけで、すぐに使用できます。

また、ソイレックスは全天候型やアンツーカー、スクリーニングス等に比べ、格段に安い費用で施工できますし、通常のクレーと比べても、現地土の再利用が可能となり、下層部や暗渠などの付帯設備を必要としないので、相対的に建設費が安くなります。

さらに、ソイレックスの独特の団粒構造により、耐水性が高く、土埃や粉塵の発生も大幅に抑えることができ、日常のめんどろな維持・管理も大変楽になりなす。

このような優れた特性を持つソイレックスは、プロ野球で使用する明治神宮野球場、ZOZOマリンスタジアム(千葉マリンスタジアム)、横浜スタジアム、西武ドーム、Koboパーク宮城球場、福岡ヤフオクドーム等の野球場をはじめ、テニスコート、陸上競技場、学校の運動場、園庭、ジョギングコースなど、幅広い用途に使用されています。



雨上がり直後 (AM7:00)

⇒



雨上がり 3 時間後 (AM10:00)